

千葉英和高校が 出場

高校総体女子バスケット競技を市内で開催

毎年8月に開催される全国高等学校総合体育大会。今年は東京都、千葉県、神奈川県、山梨県を会場とする南関東総体2014として8月20日まで行われています。八千代市では8月2日から、女子のバスケットボール競技が市民体育館など4か所で開催されました。千葉県代表として市内からは千葉英和高校が出場。1回戦の高岡第一高校(富山)戦は(79-58)で快勝しました。2回戦の慶進高校(山口)戦では、序盤に連続3ポイントシュートで先制され、その後善戦するも(46-56)で敗れてしまいました。7日の決勝戦では、桜花学園高校(愛知)が(69-61)で昭和学院高校(千葉)を下し優勝。6日間の熱戦に幕を下ろしました。



▲好プレーの連続に会場からは熱い声援が (写真は1回戦の高岡第一高校戦)

今号の紙面から

- ◆財政リスク回避戦略2014キックオフ 2・3
- ◆下水道事業の経営状況 4
- ◆不法投棄をなくしてきれいな街に... 5

公共施設再編に関する 市民アンケートにご協力を

市では、公共施設のあり方を検討するため、8月15日(金)から31日(日)までの間、無作為に抽出された市民3,000人を対象に「八千代市における公共施設再編に関する市民アンケート」を実施します。アンケート票が届きましたら、ご協力をお願いいたします。
(公共施設マネジメント準備室)



総合グラウンドの利用説明会と 予約の受け付けを8月31日(日)に行います

総合グラウンドの利用説明会を開催します。当日は、利用者登録(団体登録)と9月8日(月)・11月30日(日)分の利用予約も受け付けます。なお、休館日は火曜日(祝日の場合は翌日)です。
▼日時 8月31日(日)午前9時30分～正午 ▼場所 市民会館3階第4会議室 ▼必要書類
利用者登録申請書、団体名簿(10人以上)、身分証明書、利用者登録申請書は、各公民館・図書館、文化・スポーツ課などで配布しています。市ホームページからダウンロードもできます。
グラウンドの詳細やオープンイベントについては、9月1日号の広報でお知らせします。
(文化・スポーツ課)



▲オープンは9月7日(日)予定

募集 市の送付用封筒に掲載する広告

市税納税通知書などの送付用封筒の掲載広告を募集します。
▼掲載する封筒 市県民税納税通知書送付用、固定資産税・都市計画税納税通知書送付用、軽自動車税納税通知書送付用、軽自動車税文書送付用、再発行納付書送付用 ▼掲載期間 27年4月から1年間 ▼広告の掲載位置と規格 封筒の裏面。縦5・5センチメートル×横12センチメートル ▼掲載料 封筒1枚当たり1円以上(封筒枚数 16万5200枚) ▼募集枠数 1枠 ▼申し込み 「市税納税通知書等送付用封筒広告掲載募集要領」を確認のうえ、9月5日(金)必着で指定の申込用紙を〒276-8501市役所納税課に郵送またはお持ちください。申込用紙、募集要領は納税課窓口で配布。市ホームページからダウンロードもできます。広告作成に係る費用は自己負担です。
(納税課)

財政リスク回避戦略2014キックオフ

～持続可能な市政運営のための立て直し戦略（2か年プログラム）～

市は、将来的な歳入不足などの財政難や、公共施設の更新問題などに対応するため7月28日、「財政リスク回避戦略2014キックオフ」を宣言しました。市民参加による事業仕分けや人件費の適正化など9つのプログラムを2か年の工程表に沿って取り組みます。詳しい内容は市ホームページで見ることができます。

お問い合わせは、総合企画課☎483-1151へ。

八千代市は、昭和42年の市制施行以来、東京近郊都市として発展してまいりました。特に、昭和40年代から50年代半ばにかけての急激な人口増加に対応するため、多くの公共施設を建設してきました。したがって、今日、その多くが老朽化し次々に更新時期を迎えています。

本来なら、人口急増期に大量に建設された公共施設が建築後30年を迎えるようになった平成8年頃より、それらの大規模改修や建て替えに着手するべきでした。しかしながら、同じ頃東葉高速線が開通したことに伴い、再び人口が伸び続け、沿線の開発に合わせて、ゆりのき台保育園、萱田南・みどりが丘小学校、緑が丘公民館・図書館、総合生涯学習プラザなどの施設整備を行ったほか、東葉高速鉄道支援や大学病院誘致に伴う用地取得及び補助金支出など、多額の支出を伴う事業等が集中したこともあり、既存の公共施設の改修や更新がなかなか思うように進まない状況となっています。

さらに、農業交流センター、総合グラウンド、中央図書館・市民ギャラリー等の新たな施設の建設に伴う借入金の返済や施設の維持・管理経費など、新たな財政負担も今後生じてまいります。そのような折、東日本大震災を契機に、平成23年度から人口の伸びが鈍化した結果、実際の人口が人口推計をかなり下回るようになり、第4次総合計画で見込んでいた歳入にも現実との乖離が生じてしまいました。

こうした積み重ねの結果、平成29年度までの財政収支見通しでは、平成27年度が約35億円（仮に財政調整基金と市債管理基金の全額繰り入れなどをしたとしても20数億円）の歳出超過、平成28・29年度も（今後策定する平成28年度以降の計画事業について見込まずに推計しても）約17億円の歳出超過と見込まれています。

まさに、公共施設更新問題の深刻化、財政の硬直化と基金残高不足の慢性化、財政需要を伴う市政課題の多様化・高度化に同時に直面していて、財政リスク回避に向けた市政全体の立て直しが求められています。

この状況を打開する簡易な解決策は存在しませんし、行政が単独で解決策を策定することは適切ではありません。難局打開にあたって行政に求められているのは、最大限の市民参加・情報公開を伴う改革の手法や工程表を明らかにし、そのプロセスによる改革の実現で、持続可能でなおかつ市民サービスが維持・向上する自治体を実現することであり、財政リスク回避戦略2014のキックオフを宣言することはその第一歩を記すためのものです。

この立て直し作業は、本市の都市としての魅力を減じるためのものではなく、むしろ、本市の都市としての優良指標がもつポテンシャルを十二分に発揮させるためのものです。私を先頭に職員一丸となって取り組んでまいりますので、市民の皆様のご参加、ご理解をお願いいたします。

以上、ここに、財政リスク回避戦略2014のキックオフを宣言します。

平成26年7月28日

八千代市長 秋葉 就一

2年間で9つの立て直し策に取り組みます

持続可能な市政運営のための立て直し戦略として、次の9つのプログラムを2か年の工程表に沿って取り組みます。

立て直し策① 前期基本計画の実施計画ローリングにおける情報提供・市民参加 前期基本計画の最後の実施計画ローリング（仮称・計画仕分け）において情報提供・市民参加を図ります。従来の実施計画策定やそのローリングは行政の内部作業でしたが、大幅な歳出超過が見込まれている現在では、従来の手法にこだわらずに、利用者市民や納税者市民、第三者的な専門家の意見を表出させて優先順位の見直しなどを図る計画修正プロセスが必要です。

立て直し策② 市民参加・公開を原則とする事業仕分けの実施 ①を具体的に補強する意味においても必要なものとして、市民参加・公開を原則とする事業仕分けを実施します。

立て直し策③ 公共施設の更新問題対応 国が進める公共施設等総合管理計画の策定は、基本原則中心でよいとされていますが、本市においては一部のアクションプラン（施設の建て替え・休止・改修・開館日や開館時間の削減等維持管理費削減・複合化に向けた具体的な提言）を含める形で策定していきます。②と③の中間的な手法として、施設仕分けアプローチについても検討します。併せて、「市有建築物の耐震化整備プログラム」を定期的に更新するとともに、基本計画の策定や実施計画の更新のほか、予算編成等と同プログラムを活用します。

立て直し策④ 補助金等の見直し 行財政改革推進本部で取り組むこととしていますが、必要に応じて②の事業仕分けの対象とします。庁内作業である同本部の作業に対する市民・専門家等の関与については、行財政改革推進委員会を適宜開催するなどして対応します。

立て直し策⑤ 新たなないし適正な歳入の確保 この分野では、新たに庁内にプロジェクトチー

【禁止される寄附の例】 ▼お中元やお歳暮を贈ること ▼開店祝いに花輪などを贈ること ▼祭りや地域の集まりなどに寄附金を出したり、酒などを贈ったりすること
●政治家に対する寄附の勧誘や要求の禁止
有権者が政治家に対し寄附の勧誘や要求をすることは禁止されています。政治家を威迫（脅して、無理にやらせること）して要求をすること、政治家の当選や被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすること、政治家名義の寄附を求めることは罰則の対象となります。
●その他の禁止行為
選挙区内の人に対する次のような行為も禁止されています。
▼後援団体が寄附を行うこと ▼時候のあいさつ状を出すこと（答礼のための自筆によるものを除く） ▼あいさつを目的とする有料広告を掲載すること
（選挙管理委員会）

新しい農業委員が決まりました

7月13日執行の市農業委員会委員選挙は、7月6日に立候補の受け付けを行った結果、届出者が定数（第1選挙区9人、第2選挙区6人）を超えなかったため、投票は行わず、7月14日の選挙会で次のとおり決定しました。

また、農業団体と市議会推薦の選任委員5人も次のとおり決まりました。（敬称略）

●公選委員

【第1選挙区】 山崎良弘、石井孝治、黒澤澄朗、長岡正和、荻原伸浩、稲垣哲也、石井忠徳、鈴木勉、浅野正夫
【第2選挙区】 綱嶋豊一、河島克見、土屋百見、蜂谷興、加茂太郎、深山信夫

●選任委員

【農業協同組合推薦】 山田養平 【農業共済組合推薦】 長岡功
【土地改良区推薦】 湯浅和男 【市議会推薦】 江野澤隆之、林利彦
（選挙管理委員会・農業委員会）

自主防犯パトロール隊を結成しませんか

犯罪者が犯行をあきらめた理由で最も多いのは「住民に声をかけられたり、見られたりしたから」というもの。犯罪を抑止するには、市民の皆さんによる自主防犯活動が効果的です。

安心して暮らせる地域社会を実現するため、自主防犯パトロール隊を結成し、地域ぐるみで防犯活動に取り組んでみませんか。隊を結成した場合は、八千代警察署生活安全課または市生活安全課へご連絡ください。

市では、防犯パトロール用のチョッキ、腕章、タスキ、赤色信号灯を貸し出しています。※数に限りがあります。信号灯の電池は各隊でご用意ください

問い合わせは、八千代警察署生活安全課☎（486）0110または市生活安全課☎（483）1151へ。

ムを立ち上げることも含めて推進していきます。

⑤-1…ネーミングライツを含む新たな広告収入の確保や、広告導入による歳出削減

⑤-2…ふるさと納税制度の活用など寄附収入の増を図る取り組み

⑤-3…使用料等の減免や普通財産の貸付料等を含む規定の見直しがあります。例えば、指定管理者による自主事業や付帯事業に係わる使用料を減免してよいケースの厳格化。また、行政財産や普通財産の貸し付けにあたっては、現行の額や減免の運用等の妥当性・合理性の検証と必要な見直しを行います。

立て直し策⑥ 人件費の適正化 特別職の給与・報酬を見直すほか、新規採用職員数の抑制を図るため、各種出先機関のあり方の見直しや、事務の委託拡大等を行います。②と③を進める中で、各種出先機関における必要な正規職員数の削減を図ります。給与については、時間外手当や特殊勤務手当の削減を含め適正化を図ります。(非常勤職員の見直しについては⑦が関連項目)。

立て直し策⑦ ソフト施策の見直し(仮称・ソフト仕分け) 今まで本市においては、施設を市民等の利用に供するだけでなく、主催事業もしくは指定管理事業等という形で、文化・スポーツ分野などのサービス(講習など)そのものを税金で無料もしくは低廉な自己負担で提供するということが幅広く行ってきました。営利企業頼みでは展開されずとは限らない類のサービスを行政が無料ないし廉価で提供することは、良質な文化・スポーツ等の維持・発展のために自治体に求められている役割であることは確かです。

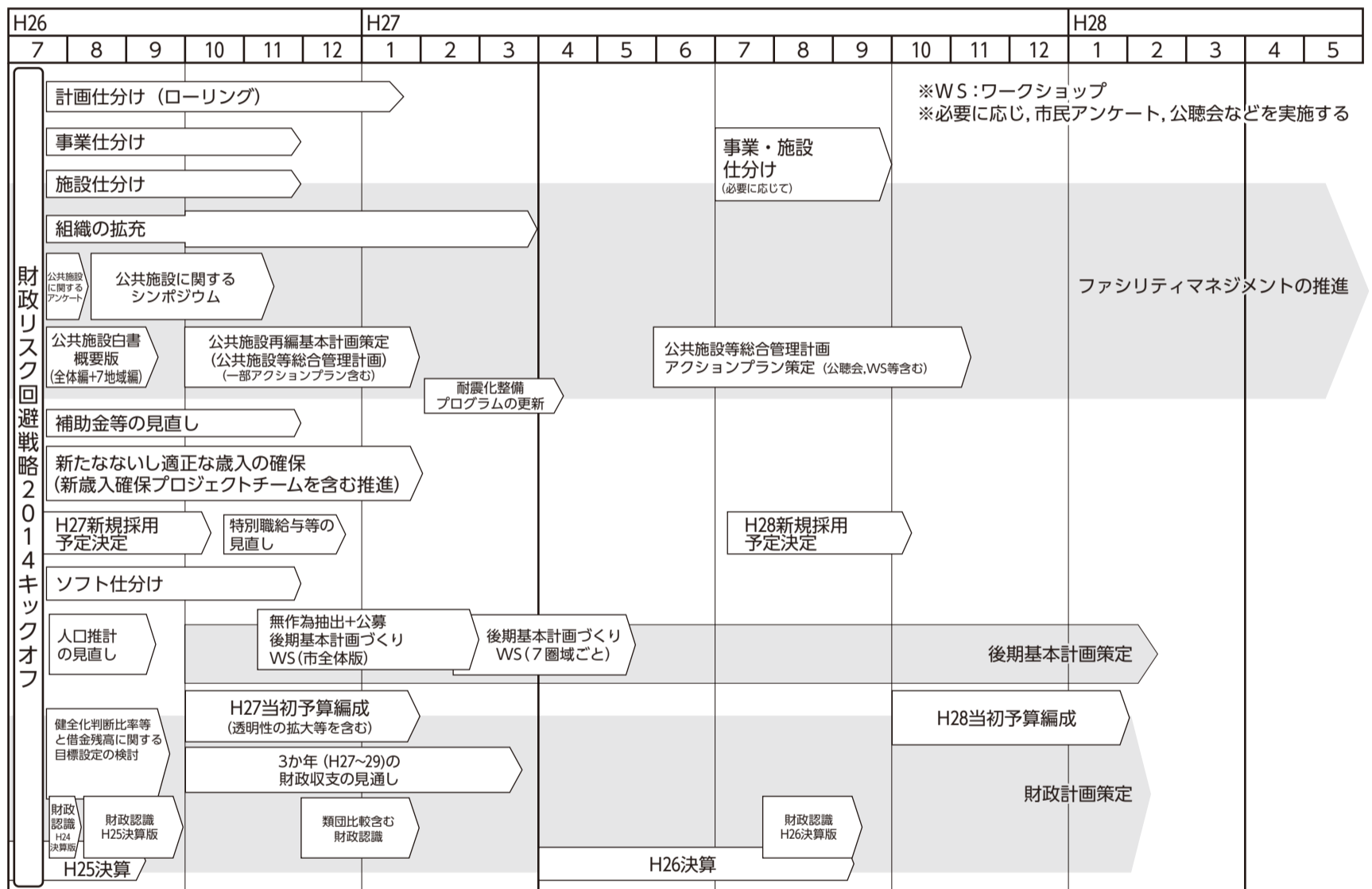
しかしながら、施設の耐震化や大規模改修が十分に進んでいない現状では、施設を安全に維持・管理していく予算を捻出するだけでも精一杯ないし困難な状況です。施設を維持・管理するための最低限の予算ではなく、施設を活用して行政そのものが行うサービスについては必要度の精査をせざるを得ない状況にあり、市のソフト施策の抜本的な見直しを図る必要があります。

立て直し策⑧ 人口推計の見直しを含む後期基

本計画の策定 経済・社会状況の変化に対応した人口見直しをもった市政運営は持続可能な市政運営の第一歩であることから、人口推計の早急な見直しを図ります。続いて、平成28~32年度の後期基本計画を1年半かけて策定しますが、その策定にあたっては、総合計画審議会の活用はもちろんのこと、無作為抽出や公募を導入した上での若年世代を含む市民参加方式で、フォーラムやワークショップ等を行い、新たなアンケート手法の活用も検討していきます。

立て直し策⑨ 財政リスク回避に向けた新たな財政計画の策定 本市の決算確定時及び類似団体の決算データ公表後という形で年に2度、本市の財政認識を公表することとします。また、新たな財政目標(健全化判断比率の目標値など)の設定に向けた検討を開始し、平成26年度末に向こう3か年の財政収支の見直しを公表し、平成27年度末までに第4次総合計画の最終年度末までに達成すべき新たな財政目標の設定を行います。

「財政リスク回避戦略2014キックオフ」持続可能な市政運営のための立て直し戦略(2か年プログラム)工程表



政治家の寄附行為は禁止

政治家が寄附をすることや、政治家に寄附を求めるとは厳しく制限されています。寄附禁止のルールを守り、正しい選挙を実現しましょう。お問い合わせは選挙管理委員会(483)1151へ。

●政治家の寄附の禁止

政治家(公職の候補者、公職の候補者になろうとする人、現に公職にある人)が選挙区内の人に対して寄附をすることは、次の①~④を除き、理由に関わらず罰則の対象となります。①政党そのほかの政治団体や親族に対する寄附 ②政治教育集会に関する必要やむを得ない実費の補償 ③政治家本人が自ら出席する結婚披露宴の祝儀 ④政治家本人が自ら出席する葬式・通夜の香典 ⑤の補償のうち、食事や食料を提供することは罰則の対象となります。③④に当てはまる場合でも、選挙に関してなされた場合や、一般的な社交の程度を超えている場合は、罰則の対象となります。また、政治家以外の人が政治家名義の寄附をすることも罰則の対象となります。

募集 八千代市産業振興審議会の市民委員

産業の振興を推進するため、産業の振興に関する事項を調査審議する「八千代市産業振興審議会」の市民委員を募集します。市内在住の成人で、年数回平日昼間の会議に参加できる人。本市の審議会等委員を5つ以上兼ねていない人対象。

▼募集人数 2人 ▼任期 11月1日から2年間 ▼選考方法 書類選考 ▼報酬 会議1回につき7000円 ▼応募方法 ①住所、氏名(フリガナ)、電話番号、年齢、性別、主な職歴を明記したA4用紙、②「私の考える八千代市の産業振興」をテーマにした1000文字程度の作文(様式自由)を、9月16日(火)必着で〒276-8501市役所産業政策課(484)8824へ郵送、ファクスまたは持参。メール:sangyou@city-yachiyo.chiba.jpも可 ※本テーマの産業とは、商業・工業・農業・観光を指します。応募書類は非公開、返却しません。個人情報保護・管理に十分留意し、選考以外に使用しません (産業政策課)

9月議会は9月22日開会予定

26年第3回定例会は、9月22日(火)に開会する予定です。会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。請願・陳情については、開会日の午後5時までに受け付けたものが、今期定例会で協議されます。

■インターネット中継

本会議を八千代市議会ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜を除く)から録画中継でも見ることが出来ます。詳しくは、議会事務局(483)1151へ。(議事課)

下水道事業の経営状況

八千代市の下水道事業は、23年度以降、支出が収入を上回る、いわゆる赤字経営となっています。ここでは、赤字の主な原因と、市が行っている経営努力、今後の収支見通しなどをお知らせします。

汚水と雨水は別々に処理しています

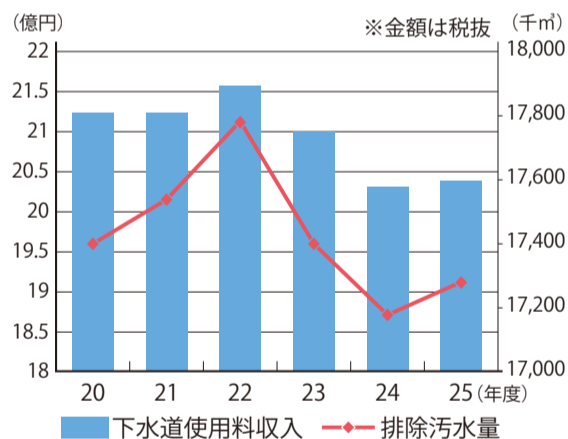
八千代市の下水道は、家庭や事業所などから排出される汚水と、降雨による雨水の処理を別々に行う分流式です。雨水の処理費用は、市の税金で賄っています。一方、汚水の処理費用は、原則として、下水道を使用している人が負担する下水道使用料で賄っています。

公共下水道事業は赤字経営です

公共下水道事業は、20年度から企業会計を採用し、独立採算制により運営しています。23年度以降、年間の管理運営に係る支出が収入を上回る、いわゆる赤字経営となっています。年間収支では、23年度に約2,600万円の欠損金（赤字）が生じ、24年度には約1億2,200万円、25年度は約1億6,500万円と、赤字は年々増えており大変厳しい状況です。主な原因は次の2つです。

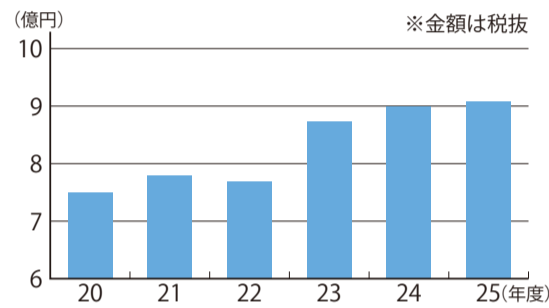
①下水道使用料収入の減少 節水意識が近年高まってきたことや、節水型機器などが普及したことにより、家庭や事業所から下水に流す量（排除汚水量）が急激に減っています。特に、23年度以降はその傾向が顕著になっています。

■下水道使用料収入と排除汚水量の推移



②印旛沼流域下水道の維持管理費の増大 下水道に流された汚水は、下水処理場（終末処理場）で浄化され、海や川に流されます。八千代市は独自の処理場を持っておらず、汚水は千葉県が管理する印旛沼流域下水道で処理しています。その施設の維持管理に関する費用を、印旛沼流域下水道維持管理費負担金として毎年負担していますが、老朽化や電気料金の値上げなどにより、23年度以降、その額は大幅に増大しています。

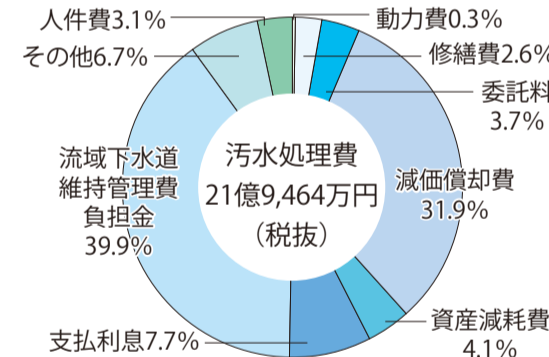
■印旛沼流域下水道維持管理費負担金の推移



下水道使用料の使い道

下水道使用料は、汚水処理に係る委託料や修繕費などの維持管理費や施設の減価償却費、過去に下水道管などを整備した際の企業債（借金）の利息の返済などに使われています。中でも、印旛沼流域下水道に支払う負担金は経費全体の約40%を占めています。

■汚水処理にかかる経費の割合 (25年度実績)



印旛沼流域下水道とは

流域下水道とは、行政区域にとらわれることなく、一つの河川・湖沼などの流域にある二つ以上の市町村の公共下水道から流れてくる下水を広域的に集めて終末処理場で浄化し、公共用水域に放流する大規模な下水道です。印旛沼流域下水道は、千葉県が管理し、県内の13市町などの生活排水や工場排水を千葉市美浜区の花見川終末処理場と、千葉市美浜区と習志野市にまたがる花見川第二終末処理場で処理しています。

大口需要者の獲得など 様々な取り組みを行っています

経営の健全化を図るため、収入確保や支出削減などの経営努力をしています。

- ①大口需要者の獲得 料金収入の増加を図るため、工業団地などに下水道の普及を進め、大口需要者の獲得に努めています。また、下水道が整備されているにもかかわらず、接続していない世帯の解消にも努めています。
- ②人件費の抑制 水道事業との組織統合、職員の適正配置及び給与減額による職員人件費の抑制を図っています。
- ③高利率の企業債（借金）の繰上償還と借入の抑制 過去に借り入れた高利率の企業債について、22・23年度に繰上償還を行い、利息の軽減を図っています。また、新規の借入も抑制しています。

経営努力だけでは赤字の解消が難しい状況です

下水道使用料収入は、今後、横ばいで推移することが予想されます。また、印旛沼流域下水道への負担金の支出額は、さらなる増加が見込まれています。これにより、今後の財政収支見通しも、赤字の状態が続くこととなり、経営努力だけでは解消できない状況です。

使用者の皆様には、本市の下水道事業の経営状況をご理解いただき、事業経営の健全化にご協力いただきますよう、お願いいたします。

お問い合わせは
上下水道局経営企画課
☎483-6572へ

9月10日は下水道の日です

26年度下水道推進標語「げすいどう みずのみらいを まもるみち」

8月31日(日)に総合防災訓練を開催

「自助」「共助」の精神を基本に、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を育むことを目的に総合防災訓練を行います。

▼日時 8月31日(日)午前9時30分～正午。小雨決行。※シエイクアウト訓練は9時開始

▼場所 八千代総合運動公園多目的広場・市民体育館

▼内容 シエイクアウト訓練、避難所開設訓練、はしご車搭乗体験、自衛隊などの車両展示、消防音楽隊の演奏、スタンプリリー（小学生以下）など

■シエイクアウト訓練（危険回避行動一斉訓練）にご参加ください。訓練開始の合図（やちよ情報メール・スマートフォンアプリ）で、地震から身を守るための基本的な行動を、参加者が今いる場所で一斉に行うシエイクアウト訓練を行います。詳しくは、市HPををご覧ください。（総合防災課）



「八千代インターナショナルデー」を9月7日(日)に開催

市内在住の外国人と市民の交流を図ります。世界各国出身者によるバンドやキーボードなどの舞台演奏、八千代高校校鼓組による和太鼓、市舞踊連盟による日本の踊りなどが行われます。

▼日時 9月7日(日)午後1時～5時

▼場所 フルルガーデン八千代

▼問い合わせ 八千代市国際交流協会事務局（市役所国際推進室内） ☎(752)0593（国際推進室）

募集 花と緑の写真コンクールの作品

市内の緑豊かな潤いと安らぎを感じる身近な生活空間を被写体とした「花と緑」をテーマとする作品を募集します。

▼募集期間 9月1日(月)～30日(火)

▼部門 ①一般の部（18歳以上） ②子どもの部（18歳未満） ③団体の部（団体・企業・グループ）

▼対象 市内在住または在勤・在学の個人・団体

▼応募規格 カラー2Lサイズ・単写真。加工処理は不可。1人1点まで。25～26年に撮影した未発表のもの

▼賞 最優秀賞・優秀賞・優良賞：各部門1点、審査員特別賞：各部門2点以内

▼賞品 デジタルカメラなど

▼応募方法 応募用紙に記入し、作品を貼って、〒276-1004 大和田新田584-1 環境緑化公社 ☎(458)6446へ郵送または直接お持ちください。応募用紙は同公社または市役所公園緑地課で配布しています。応募用紙は同公社ホームページからもダウンロードできます。応募作品は返却しません（公園緑地課）

不法投棄をなくして 八千代をきれいな街に

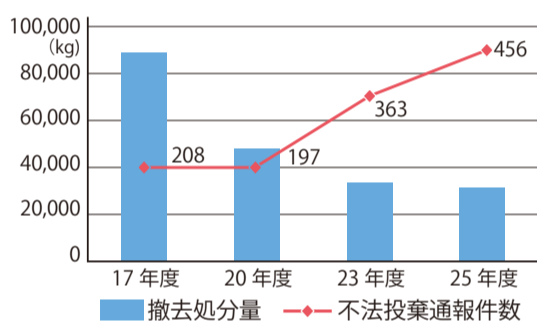
道路や林の中など、捨ててはいけない場所にごみを捨てる、不法投棄が後を絶ちません。不法投棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。多くの人はルールを守って正しくごみの分別や処理を行っていますが、一部の心無い人による不法投棄が発生しています。地域で目を光らせ、不法投棄のない街をつくりましょう。



ポイ捨てなどの小規模な不法投棄が増えています

表1を見ると、不法投棄通報件数は20年度から増え続け、25年度は456件でした。これは不法投棄が増えただけでなく、不法投棄に関心を持ち、通報する人が増えたためと考えられます。一方、撤去処分量は年々減り続けています。これは、大規模な不法投棄が減り、ポイ捨てや正しく分別されていない家庭ごみなどの小規模な不法投棄が増えているためと考えられます。

■表1 不法投棄通報件数と撤去処分量の推移



悪質な場合は警察と連携して指導

不法投棄は犯罪です。不法投棄をした場合、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金（法人は3億円以下）またはその両方が科せられます。市では、不法投棄されたごみの中から、捨てた人の手掛かりを探し出し、悪質な場合には警察とも連携して、厳しく指導を行っています。**【最近罰金刑が科された事例】**大和田新田でタン

ス、布団、こたつ、ヒーターなど合計170kgが不法投棄されていました。一緒に捨てられていたごみを手掛かりに個人を特定し、市と警察によりごみを適正に処分するよう指導しました。



監視カメラやパトロールなど不法投棄対策を行っています

- ①監視カメラの設置 不法投棄されやすい場所などに不法投棄監視カメラを設置し、24時間監視しています。
- ②監視パトロールの実施 日中だけでなく、深夜や早朝、不法投棄が多い年末にも行っています。人目につかない場所など、不法投棄されやすい場所を中心に巡回しています。
- ③市が管理する土地や道路の不法投棄物の撤去
- ④不法投棄防止看板の設置
- ⑤駅などでの啓発活動の実施 環境美化重点区域である新川遊歩道や、市内各駅で不法投棄の撲滅に向けた啓発活動を実施。また、小学校や自治会を対象に、ごみ減量学習会も行っています。



高性能なカメラで監視

不法投棄された土地の所有者にも処理責任があります

土地の所有者は、管理する土地を清潔に保つ義務があります。所有者の意思に反して不法投

不法投棄連絡員を募集します

不法投棄に関する通報や、市が企画するイベントなどで啓発活動を行う不法投棄連絡員を募集しています。経験や応募動機などは問いません。不法投棄ゼロを達成するため、皆様のご協力をお願いします。

- ▶資格 市内在住の成人で、年2回程度平日の日中に行う会議に出られる人
- ▶任期 委嘱日から2年間
- ▶募集期間 9月12日(金)まで ※ボランティア活動のため交通費を含め無償です。応募方法など、詳しくはクリーン推進課 ☎483-1151 へお問い合わせ下さい

棄された場合でも、土地の所有者や管理者に処理する責任が生じます。草刈りや柵を設置するなど、ごみを捨てにくい環境を作り、不法投棄防止に努めてください。もし、不法投棄された場合は、クリーン推進課へご連絡ください。

「無料で引き取ります」などの「買い子」に注意しましょう

「無料で引き取ります」などのアナウンスをしながら軽トラックで市内を巡回している「買い子」と呼ばれる不要品回収業者が不法投棄することがあります。県や市の許可を受けた業者しか、廃棄物の収集はできません。無許可の業者に引き取ってもらい、その業者が不法投棄をすると、依頼した人が処理責任を負うことがあります。

不法投棄を見つけたら ☎0120-844-530へ通報を

不法投棄を発見したら、不法投棄通報受付専用電話 ☎0120-844-530（ファクス兼用）またはクリーン推進課 ☎483-1151 へ。連絡の際は「車のナンバー、投棄の日時・場所・状況など」をお知らせください。なお、危険なので、不法投棄をしている人に声を掛けしないでください。

お問い合わせは
クリーン推進課
☎483-1151(代表)へ

国際社会に目を向け、世界の平和を考えよう

市では、市内在住の小学5年生と中学2年生を対象に、毎年国際平和作文コンクールを実施しています。今年度の応募者は3,249人。国際平和に関する映像を見て考えたことや世界に発信したいことを作文に書いてもらいました。入選した60人を紹介します。(指導課)

■入選者(敬称略)

【小学校】▶大和田小 宮脇康太*、遠藤琴葉、久保絢香 ▶睦小 古澤恵基、伊原樹里 ▶阿蘇小 橋村涼介 ▶村上小 小池耀人、宮川遥菜* ▶八千代台小 石澤航生、川嶋彩日 ▶八千代台東小

栗葉舞* ▶八千代台西小 古本実夢 ▶勝田台小 土屋美月 ▶勝田台南小 稲盛大翔、木村萌音 ▶米本小 鋸谷美羽 ▶米本南小 トラン・アイコ ▶西高津小 伊藤美月、朝倉未来 ▶大和田南小 関野奨 ▶高津小 紀伊碧、宇田川希、宮田あかり

26年度国際平和作文コンクール表彰式

▶南高津小 福留南海 ▶村上東小 松澤昊志
▶大和田西小 小松史佳 ▶村上北小 渡辺歩夢
▶新木戸小 伊藤妃那、川口真歩* ▶萱田小 上田結衣、笠井叶子* ▶萱田南小 坂本雄作*、山岡咲、生貝ひなた、八田ひまわり ▶みどりが丘小 柴山媛珠
【中学校】▶八千代中 小島早智、望月美玖 ▶睦中 須藤慧 ▶阿蘇中 滝口櫻 ▶勝田台中 牧野直樹、小山基成、岡村美玖 ▶大和田中 西田直人、磯部秀太、石黒桃子、加瀬梢 ▶高津中 鈴木裕、古見彩月 ▶八千代台西中 池ヶ谷公平、森口七夕葉* ▶村上東中 竹林和真* ▶東高津中 水谷柀人*、浅野日果里 ▶村上中 谷健太郎、片岡ゆいの ▶萱田中 清原広海* ▶八千代松陰中 監物玲香、河野邊彩花 ▶秀明八千代中 北野萌子

入選作品をまとめた作文集「君たちを忘れない」第26集は、27年3月頃から市内の図書館で閲覧できます。また、入選者の中から選ばれた八千代こども親善大使10人(*印が付いた児童生徒)が、友好都市バンコク都を訪れます。



国際平和作文コンクール表彰式

7月9日に表彰式が行われました

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

児童手当・特例給付の現況届の提出

26年5月分以前から児童手当及び特例給付を受給している人は、継続して受給するために現況届の提出が必要です。まだ、届出が済んでない場合は、至急手続きをお願いします。届出が遅くなると、10月支給分(5月～9月分)は11月以降の支給になることがあります。詳しくは、元気子ども課へ。

8月1日から障害者等タクシー利用助成制度を始めました

対象者には7月30日に申請書などを送付しました。書類が届いていない人はご連絡ください。

▶対象 次の(1)～(4)のいずれかに該当する人。(1)身体障害者手帳1級、2級または視覚、下肢、体幹、移動機能障害の3級の人 (2)療育手帳(A、A)の1、(A)の2、Aの1、Aの2の人 (3)精神障害者保健福祉手帳1級の人 (4)介護保険で要介護3、4、5の人 ▶助成内容 乗車1回当たり500円が助成される利用券を1冊(48枚)交付

ご不明な点は、障害者支援課または長寿支援課までお問い合わせください。

特別児童扶養手当などの現況届の提出は9月10日まで

特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当を受給している人は、9月10日(木)までに現況届などの書類を提出してください。提出がない場合、8月分以降の各手当の受給ができなくなります。また、2年間提出しないと、時効により受給資格がなくなります。

書類が届いてない人は、障害者支援課へご連絡ください。

原爆被爆二世健康診断を実施

▶対象 原爆被爆者の実子で、県内に住所があり、受診を希望する人 ▶受診期間 27年2月28日(土)まで ▶申し込み 受診を希望する人の住所、氏名、

生年月日、電話番号と被爆者である親の住所、氏名、生年月日、被爆者健康手帳番号を書いて、下記申込先に郵送してください。27年1月31日(土)必着。受診書などは後日県から郵送されます。検査の種類によっては、一部自己負担がある場合があります ▶問い合わせ・申込先 〒260-8667千葉県健康福祉部健康福祉指導課被爆者援護班☎043-223-2349 (健康福祉課)

県民手帳の予約ができます

県内各種統計データなどを掲載した「2015年版県民手帳」の予約を受け付けます。サイズは85ミリメートル×145ミリメートル、色は紺色と黄色で税込1冊500円。予約申し込みは、8月29日(金)までに電話で統計調査室へ。

募集 保育士・看護師(臨時的任用職員)

▶内容 障害のある就学前の子どもの療育、健康管理と保健業務 ▶募集人数 若干名 ▶資格 保育士資格、看護師資格 ▶勤務日 月曜～金曜日。時間については要相談。詳しくは児童発達支援センター ☎488-1111までお問い合わせください

募集 自動販売機の設置事業者

勝田台公民館と八千代台公民館に清涼飲料水の自動販売機を設置する事業者を募集します。詳しくは市ホームページまたは八千代台東南公民館 ☎485-4811にお問い合わせください。

夜間・休日 急病診療

月～金曜日 19:00～翌8:30	◆急病のときは、まず、当番医で受診を
土曜日 17:00～翌8:30	【テレホン案内】 内科系(小児科) ☎482-6870
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
	歯科 ☎482-6872
	※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ
	つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。
	やちよ夜間小児急病センター 東京女子医科大学八千代医療センター内 毎日18～23時 ☎458-6090 ※23時以降は☎450-6000へ
	子ども急病電話相談 お子さんの急病時、受診が必要か判断に迷う時に看護師や小児科医が相談に応じます。 毎日19～22時 局番なしの ☎#8000

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646



赤ちゃん広場

①4～5か月児②10～11か月児、それぞれの月齢のお子さんを対象として、地域子育て支援センターなどの会場で開催。日程などは、①は生後3か月ころに訪問する母子保健推進員、②は郵送でご案内しています。

▶内容 体重などの計測と成長の確認、離乳食や発達の目安、子育てのワンポイントなどの話、お母さん同士の交流の時間、遊び場や手遊びなどの紹介 ※対象児のいる転入世帯で参加を希望する人は、電話で母子保健課へ

火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください

出動件数	7月	1～7月
救急	739件	4,955件
火災・その他	58件	476件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

納期限は9月1日(月)
納め忘れのない口座振替が便利です

8月の納期

市県民税	2期
国民健康保険料	2期
介護保険料	2期
後期高齢者医療保険料	2期

2歳6か月児歯科健診(予約制)

歯科医師による健診や相談、歯科衛生士の歯みがき実習を行います。

▶日時 9月3日(水)・18日(木)、10月17日(金)。午後1時～1時30分受け付け
▶場所 保健センター ▶対象 24年3月生まれの子 ▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で母子保健課へ



食中毒を予防しましょう

食中毒は1年中発生しますが、気温、湿度の高い時期は発生しやすくなります。家庭でも多く発生していますので、日ごろから注意しましょう。

●清潔・洗浄 ①調理の時は、こまめに手を洗いましょう ②食べ物・調理器具は、よく洗ってから使いましょう ●迅速・冷却 ①食品は、10度以下の冷蔵庫、マイナス15度以下の冷凍庫に入れて正しく保管しましょう ②調理後はすぐに食べ、時間がたったものは捨てましょう

●加熱・殺菌 ①調理の時は、「中心温度が85度で1分以上」になるように、しっかり加熱しましょう ②調理器具はよく洗い殺菌しましょう

8月の献血

●26日(火)午前10時～11時45分・午後1時～4時、八千代市役所(八千代市献血推進協議会主催) ※年齢や健康状態により、献血できない場合があります。詳しくは千葉県赤十字血液センター ☎457-0711

けんこうかんりコーナー 476

揺さぶられ症候群

乳幼児揺さぶられ症候群とは、周りから見れば「あんなことをしたら子どもが危険だ」と誰もが思うほどに激しく、乳幼児が揺さぶられた時に起こる重症の頭部損傷です。赤ちゃんは頭が重たく、くびの筋肉が弱いため激しく揺さぶられた時に自分の力で頭を支えることができません。その結果、速く強く揺さぶられると頭蓋骨の内側に脳が何度も打ち付けられて、脳が損傷するのです。揺さぶられ症候群は、親やその他の養育者が子どものことでイライラしたり、子どもが泣き止まない時に乳幼児を激しく揺さぶってしまうこと

によって発生することが多いようです。児童虐待の一種です。決してやってはいけないことなのだと覚えておってください。通常の「高い高い」や膝の上でびよんびよんさせる程度のあやし行為では起こりません。

何をやっても赤ちゃんが泣き止まず、自分がイライラしていることに気づいたら、いったん赤ちゃんを置いて深呼吸したり、親しい人に電話をかけたたり、誰かに相談してみましょう。具合が悪くて泣いているのかもしれないので、かかりつけ小児科医に電話するのもよいですね。自制心を失わないように。決して揺さぶってはいけません。

八千代市医師会
なないろ子どもクリニック 山口朋奈

やちよ農業交流センター
☎(406)4778

◆梨狩り体験 8月20日(水)～9月中旬。午前10時～午後5時 所村上地区梨園 費取られたものを1kg800円で買い取り 申開園期間中の午前9時～午後4時に同センターへ

◆さつまいも収穫体験 9月20日(土)～10月20日(月)ころまで 園1区画1000円(10株) 8月30日(土)～9月7日(日)の午前9時～午後4時に費用を添えて同センターへ

◆月見だんご性学もちの講習会 八千代の美味しいお米を食べましょう 9月28日(日)午前9時30分～午後0時30分まで。先着20人。エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具持参 費1000円 8月15日(金)～9月21日(日)に参加費を添えて同センターへ

◆枝豆・黒大豆収穫体験 9月11日(土)～30日(木)、黒大豆収穫 12月10日(水)～24日(水)ころまで 費1区画2000円(17株) 9月6日(土)～14日(日)の午前9時～午後4時に費用を添えて同センターへ


募集 ふれあい大学校 公開講座の受講者

ふれあい大学校は、60歳以上の人を対象に設けられた「学習の場」です。今回公開講座を開催します。市内在住の60歳以上の人が対象。同校卒業生の参加も歓迎。先着100人。

▼期日 9月3日(水) ▼内容 「南極を行く」 ▼場所 市民会館小ホール ▼時間 午後2時～4時 ▼申し込み 8月29日(金)までに電話で長寿支援課☎(483)1151へ

【「ホテルメイトになりませんか」 ほたるの里づくり実行委員会では、一緒にほたるの里の環境保全活動を行うホテルメイトを募集しています。年会費1世帯1000円。詳しくは環境保全課☎(483)1151へ

【戦争体験記録集を販売しています】 広報広聴課では、「市民の戦争体験記録集・あの日から」を販売しています。第一部「八千代・米本空襲」昭和20年に起きた米本空襲の記録や証言。第二部「私の戦争体験」一般公募した、市外での戦争体験記50編を収録。昭和62年発行、800円。詳しくは同課☎(483)1151へ



情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



八千代台公民館 電話483-5553 ◆**男の料理(入門編)**・全4回 初心者のできる

栄養バランスに優れた調理。市内在住または在勤の成人男性対象。先着12人 9月19日、10月17日・31日、11月14日のいずれも金曜日。午前10時～午後1時30分 費2,000円(材料費) 9月19日午前9時から電話か直接同館窓口へ※詳しい内容は市のホームページをご覧ください

村上公民館 電話485-5452 ◆**ボランティア養成講座「折り紙」**・全5回 日本の伝承文化である折り紙を楽しみます。今回は次年度のボランティア講師を務める人材の養成も。市内在住の成人対象。先着7人。折り紙、はさみ、木工用ボンド、つまようじ、筆記用具、飲み物持参 9月10日、10月8日、11月12日、12月10日、27年1月14日のいずれも水曜日。午後1時～3時 8月31日(日)までに電話か直接同館窓口へ

睦公民館 電話450-2390 ◆**初心者向けウォーキング教室**・全5回 膝を痛めない正しい歩き方、靴の選び方など基本から学び、少しずつ距離を伸ばして歩きます。市内在住または在勤の成人対象。先着12人 9月4日・18日、10月9日、11月6日、12月4日のいずれも木曜日。主に午前9時30分～正午 1回目は睦公民館。2回目以降は屋外 費150円(保険代ほか) 9月4日午前9時から電話か直接同館窓口へ



大和田図書館 電話482-3240 ◆**ブックカバーをつくらう**

紙やリボンを使って、ブックカバーとしおりを作ります。小学生対象。先着8人 8月21日(木)午前10時～11時 9月4日午前9時から電話か直接同館窓口へ

八千代台図書館 電話482-0912 ◆**わくわく工作会** トイレットペーパーの芯などで万華鏡を作ります。小学生対象。先着15人 8月26日(火)午後2時～3時 9月4日午前9時から電話か直接同館窓口へ

緑が丘図書館 電話489-4946 ◆**夏休み!**

こども映画会 おはなし室で映画を楽しみます。幼児～小学生対象。先着50人 8月27日(水)午後2時30分～3時 9月4日直接同館へ



文化伝承館 電話458-1700

◆**茶道入門講座**・全6回 初心者対象の入門講座です。お茶の基礎知識、基本の所作、割り稽古、お点前など。市内在住の成人対象。先着15人 9月10日・24日、10月8日・22日、11月12日・26日のいずれも水曜日。午前10時～正午 費6回で3,000円(茶菓子代など) 8月20日(水)までに電話か直接同館窓口へ

◆**伝統文化に親しむ会④十五夜の月見を楽しむ** 中秋の名月(旧暦)を眺め、虫の音や、邦楽演奏を聴きながら、お茶会を楽しみます。市内在住または在勤の成人対象。先着30人 9月7日(日)午後6時～8時 費600円(薄茶、和菓子代など) 9月4日直接同館窓口へ

◆**八千代の伝承文化を習おう④つくって遊ぼう26** 割り箸鉄砲やストローでダーツなどを作って遊びます。年長～小学生対象。小学校2年生以下は保護者同伴。先着30人 8月30日(土)午前10時～正午 費150円(材料費) 9月4日直接同館窓口へ



郷土博物館 電話484-9011

◆**古文書講座(初級コース)**・全4回 古文書の読み方を基礎から学び、八千代の歴史に親しみます。初心者で4回連続して受講できる人対象。先着40人 9月14日、10月26日、11月16日、12月14日のいずれも日曜日。午後1時30分～3時30分 9月4日直接同館窓口へ

◆**雅楽体験講座** 雅楽器(笙、箏、篳篥、龍笛など)の演奏体験と専門家による雅楽・舞楽鑑賞会。雅楽器演奏体験は先着40人(小学4年生以上対象)。雅楽・舞楽の鑑賞は先着80人 9月21日(日)午前10時～正午(雅楽器体験)、午後1時30分～2時30分(雅楽・舞楽鑑賞) 費演奏体験のみ500円 9月4日直接同館窓口へ



少年自然の家 電話488-6538

◆**9月のプラネタリウム** 今晚の星空散歩、月の素顔、ペルセウス座の神話。小学生以上対象 9月14日(日)・28日(日)午前10時30分～、午後1時30分～ 費市内の人

150円、市外の人300円 9月4日30分前から5分前まで受け付け

◆**秋の星空を見る会** プラネタリウムと屋上での星座の観望。悪天候の場合はプラネタリウムのみ。小学生以上対象。小・中学生は保護者同伴 9月5日(金)午後7時～9時 9月4日(木)までに電話か直接同館へ

◆**秋の野草に親しむ会** 植物観察園・周辺地域で秋の野草観察をします。小学生以上対象 9月20日(土)午前9時～11時30分 9月19日(金)までに電話か直接同館へ



総合生涯学習プラザ

電話487-3718 ◆**淡彩スケッチ「風景のメモ」体験講座**・全3回 初心者向けの水彩画講座。講師の作品を同プラザに展示中。抽選15人 9月17日、10月15日、11月19日のいずれも水曜日。午後2時30分～4時30分 費1,500円 8月29日(金)午後5時までに電話か直接同プラザ窓口へ

会員募集

●**ともだち教室** 友達作りを目的とした女性の集まり。第4金曜日13時30分～15時30分、ふれあいプラザほか。年1,500円。菅原 電話484-7101

●**フルートアンサンブル・アンダンテ** 年1回の定期演奏会のほか、病院・施設などでの演奏会も実施。毎週金曜日18時～21時、八千代台東南公民館。月4,000円。島田 電話484-7297

●**ソーシャルダンス同好会** いずれも毎週金曜日、八千代台東南公共センターホール。①スタンダードとラテン…13時～15時、月4,000円 ②スローフォックストロット…15時～16時、月2,000円 ③クイック…16時～16時30分、1,000円。船津 電話080-1295-4923

●**少林寺拳法千葉八千代スポーツ少年団** 少林寺拳法の修練。園児、小・中学生とその父母対象。毎週水・土曜日18時30分～20時、高津団地第一集会所。入会3,000円、月2,000円。土屋 電話459-1600

●**押し花クラブ「花から花へ」** 四季折々の草花を押し花にして、素敵な額絵作品に仕上げます。男性も歓迎。第2・4木曜日13時30分～15時30分、緑

市民体育大会

【**テニス団体戦**】 市内在住・在勤・在学・在クラブの人対象。チーム対抗戦とクラブ対抗戦。それぞれ男女あり 10月12日(日)チーム対抗戦、10月13日(祝)クラブ対抗戦男子リーグ戦、10月18日(土)クラブ対抗戦女子、10月19日(日)クラブ対抗戦男子トーナメント戦 所新川テニスコート 費1チーム5,000円 9月5日(金)までに所定の用紙で申し込み。用紙・募集要項は市民体育館で配布。問い合わせは山口 電話402-3041

【**バスケットボール**】 市内在住または在勤の人対象。大会規則を守れること。トーナメント 10月18日(土)・19日(日)、11月1日(土)・2日(日) 所市民体育館。10月19日(日)、11月1日(土)は総合生涯学習プラザ 市バスケットボール協会のホームページをご覧くださいの上、9月16日(火)まで

が丘公民館。入会1,000円、月2,000円。村上 電話090-5580-7392

●**東雲会** 毛筆による書を初歩から。第1・3土曜日9時30分～12時、睦公民館。月1,500円。三橋 電話090-3239-7329

●**居合道稽古会** 剣道連盟制定居合と夢想神位流。見学自由。毎週日曜日16時～18時、勝田台小学校。入会3,000円、年1万5,000円。角 電話459-1278

●**L.T.A八千代ピラティス** 骨盤矯正、姿勢改善、肩こり腰痛の解消などにおすすめの体操。毎週月曜日9時～12時のうち1時間、総合生涯学習プラザ。体験1回は800円。松田 電話090-1768-2627

●**フラダンス「八千代トウバローゼ」** 初心者歓迎。第1・3土曜日10時～12時、福祉センター。入会1,000円、月1,000円。森 電話459-9268

●**八千代フラウエンコール** 女声合唱。毎週土曜日10時～12時、八千代台東南自治会館。入会1,000円、月5,000円。児玉 電話484-9800

●**サラン** 韓国語と韓国童謡。第1・3火曜日14時～16時、八千代台東南公民館。入会1,000円。月2,000円。宮澤 電話483-5233

市民伝言板

●**八千代合気会スポーツ教室** 8月21日(木)・22日(金)10時～12時、市民体育館。問い合わせは、伊藤 電話080(5474)1945へ

●**障害のある子の入園・普通学級就学相談会** 保育園、幼稚園、児童保育所、小・中学校普通学級への入園・入所や就学などについて、情報や体験談を提供。在園・在学中の相談も。8月23日(土)、9月11日(木)10時30分～12時30分、障害者福祉センター。資料代100円。申し込みは、やちよ保育教育を考える会・高橋 電話090(7194)0681へ

ミニ・ガイド

■**下水道排水設備工事責任技術者の登録更新の手続きを忘れない** 下水道排水設備工事責任技術者の資格有効期限が27年3月31日の人は、登録更新手続きをしないと資格を失います。登録住所へ郵送した書類を持参し、9月1日(月)～9月12日(金)の間に手続きしてください。お問い合わせは、千葉県下水道協会事務局(千葉市役所下水道経営課) 電話043(245)6112へ

■**手話講習会(手話にふれよう)受講生募集** 初心者対象。先着20人。9月4日～11月20日の毎週木曜日(9月25日と10月23日は除く)。18時30分～20時30分、福祉センター。資料代2000円。申し込みは8月29日(金)までに(社福)市身体障害者福祉会 電話(485)88022へ

■**講演会「身近で危惧される地震を知ろう」** そのときのために。9月17日(水)13時30分～15時、八千代商工会議所。申し込みは同所・芝田または濱住 電話(483)1771

■**神経難病相談会の開催** 神経系難病の患者とその家族、神経系難病が疑われる人とその家族対象。専門医師による医療、療養に関する個別相談。先着約6組、予約制。1組25分程度。9月11日(木)13時30分～16時30分、船橋駅前総合窓口センター(フェイスビル)相談室5。申し込みは、8月27日(水)までに順天堂大学医学部附属浦安病院医療福祉相談室・塩路 電話047(353)3111 電話047(351)5133へ

■**「ホタルを守ろう!ザリガニ釣り大会」の参加者募集** ほたるの里づくり実行委員会では、今年もザリガニ釣り大会を開催します。自然あふれるほたるの里でホタルの天敵であるアメリカザリガニをたくさん釣り上げましょう。飲み物、ザリガニ釣りのさお、えさ、バケツ持参。帽子、汚れてもよい服装、すべりにくい靴で、直接会場へ。▼日時 8月23日(土)午前9時～11時 ▼場所 ほたるの里(米本4816) ▼参加費 保険代50円



八千代市イメージキャラクター「やっち」

技術の普及と伝承のために

上総掘伝承の会が秀明大学で掘削

掘鉄管で地中を突き掘っていきます。作業は3分ごとに交替。目標は10メートル



上総掘りは明治時代に君津・木更津など上総地方で考案された井戸掘りの技術です。平成18年にはこの技術が国の重要無形民俗文化財に指定されました。身近な材料を使って、人力で深く掘れるため、開発途上国などの海外でも活用されています。市内で活動している上総掘伝承の会は、この技術の普及と後世への伝承のため、平成15年以降、米本城跡や新川わくわくプレーパークなど8か所で井戸を掘削しました。

今年2月からは秀明大学の構内で開始。毎週土曜・日曜日に同会のメンバー12人と秀明大学の学生約50人が作業を進めています。今回は深さ31メートルまで掘ることが目標。6月には28メートルまで到達しましたが、大雨で埋まってしまい6メートルまで戻ってしまいました。「2歩進んで1歩下がるくらいの気持ちで掘っています」と苦勞を語る同会代表の富永さん。完成した井戸は、大学での生態観察の場として利用される予定です。

ツイッター(Twitter)

防災情報・緊急情報などを発信しています



URL: http://twitter.com/yachiyo_shi



日本文化を通じて絆を深める

タイラー市から親善訪問団が来日

八千代市とアメリカ合衆国タイラー市は、平成4年に姉妹都市提携を結び、親善訪問団の派遣と受け入れを行っています。これまで八千代市からは9回、タイラー市からは7回の親善訪問団が互いの市を訪問。このほか、八千代少年少女合唱団がタイラー市を訪問したり、タイラー市選抜サッカーチームを「コミュニティワールドカップサッカーin八千代」に招いたりと交流を深めています。

7月11日～15日、タイラー市親善訪問団12人が八千代市を訪れ、11日は市役所を表敬訪問しました。「日本文化の体験などで、両市の絆をより一層深める機会になれば」と秋葉市長。訪問団からアメリカ合衆国の国会議事堂に掲揚されていたアメリカ国旗とその証明書をプレゼントされました。

12日、一行は香取市へ。歴史ある香取神宮や、小江戸の風情がある街並みに目を輝かせていました。13日のホームビジットをはさみ、14日はふれあいプラザで、着付けや茶道、書道などを体験。八千代高校では勇壮な鼓組の演奏を鑑賞しました。

このほか、一般参加者も含めたウェルカムパーティーやさよならパーティーなどで交流を深め、日本を満喫していました。



マーティン・ハインズ市長(右)からアメリカ国旗贈呈の証明書を受け取る秋葉市長



十二単や大鎧など9種類の衣装を体験

花いっぱいのもちづくりを目指して おおわだ朝顔会が展示会を開催



▲会員21人分のアサガオが並びました

7月27日、大和田時平神社の境内で朝顔展示会が開催され、らせん作り、行灯作り、切り込み作りなど60鉢のアサガオが見事に並びました。

おおわだ朝顔会が主催するこの展示会は、今回で13回目です。平成12年に大和田町会と大和田公民館で共催したまちづくり講座がきっかけで、おおわだ朝顔会が発足。展示会のほか、アサガオの苗の無料配布や大和田公民館前に棚を作るなど、「アサガオの花いっぱい運動」を行っています。「約70日後にきれいな花を咲かせるためには、土の水分量に気を遣います」と栽培の醍醐味を語る会長の村田さん。鉢植えの販売も行われた会場には109人が訪れ、にぎわいを見せていました。



リサイクル・ガイド

消費生活センター 電話485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は電話483-1151へ)市内在住の人が対象です。企業・団体の利用はできません。

【あげます】 ▶カシオ製キーボード ▶パナソニック製除湿乾燥機(13畳用。取扱説明書有、箱なし) ▶学ラン(165～170cm)

【ゆずります/有料】 ▶ビーチパラソル(新品) ▶ステップ台(健康器具。10～30cm、可動式)

◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。また、同センターでは、食品の放射物質検査(予約制)も行っています

八千代歌壇

佐波 洋子選

五十年仕舞ひ置きたる麻の蚊帳八人の声包みてあたり

(大和田) 飯名 好子

残雪のとけて流るる土手の辺にふきのとう萌ゆ板谷峠に

(勝田) 石垣 玲子

反撃や挑発もあり雑草にも芝生に顔出す必死の連鎖

(村上新井) 豊子

「甘酒」は夏の飲みもの本で知り明神したの天野屋旨し

(八千代台北) 若菜 欽子

「詩音」とうシャンソンの店たまたまれて最後にピアノが吊

られて去りぬ (八千代台東) 藤井 京子

水煙をぬけいで飛天の舞うごとく連子格子にいかるがの風

(八千代台北) 森野 豊作

休耕の荒野過ぎれば車窓には白雲うつし早苗田広がる

(上高野) 上岡あや子

湧き出でて岩肌濡らし流れ落つ川なき富士に白糸の滝

(ゆりのき台) 池内きよ子

選評 一首目、麻の蚊帳という素材の懐かしさや、八人の

家族の声にも時代感が伝わるが、その八人の声も諸共

に畳まれていた半世紀の重さが迫る。二首目は「板谷峠」を初

句に置く韻律が張り、一首を引き締める。せっかくの固有名

詞が付け足しになるのは惜しい。六首目、いかるがの連子

格子窓に吹く長閑な風、それは塔の先端の水煙に彫られた飛天

が抜け出して起している風だと捉えた歌。時空間を超えた大き

さだけでなく、柔らかに繊細な発想が魅力。

■新しい選者に佐波洋子さん

7月15日号から「八千代歌壇」の選者が替わり

ました。新選者となった佐波洋子さんの歌歴、

歌集は次のとおりです。

【歌歴】▼昭和51年「まひる野」入会 ▼昭和

53年「歌誌」かりん創刊により「歌林の会」入会。

馬場あき子氏・岩田正氏に師事 ▼現在「かりん」選歌委員

【歌集】「鳥の風景」(牧羊社)、「光をわけて」(雁書館)、「秋草冬

草」(ながらみ書房)、「佐波洋子歌集」(砂子屋書房)、「時のむこ

うへ」(角川書店)：第40回日本歌人クラブ賞受賞 など

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

法事客去って写真の母と我高 津 長谷川みえ子

虐待のニュースに胸が痛む朝米 本 西澤はるか

ウィッグに頭蒸されて夏は来ぬ 八千代台北 木村ゆり子

足裏へ湿布を貼って元氣付け 八千代台北 石川 静子

うっかりが続きわたしに戻れない 萱 田 今井 ちあ

客なのにセルフを強いるデジタル化 上 高 野 廣田 高見

だんだんと飲めなくなつて老いの坂 高 津 大石ひさ子

夫にも聞こえるように独り言 勝 田 台 藤川 朝生